

一般会計
補正予算

13.6億円

6月
定例会報告

市長提出議案：26件
議員提出議案：1件

全議案可決
(報告5件も全て承認)

会期
6月7日(月)～28日(月)
(22日間)

PICK UP 01

令和3年度能美市一般会計補正予算(第1号・第2号)

新型コロナウイルス対策と移住定住促進を継続

6月当初予算では経常経費を中心とした骨格予算として編成されたことから、今回の補正予算では、未だ猛威を振るう新型コロナウイルス感染症対策の強化とともに、事業・施策の7本柱を5つの方針・目的のもと、さらなる「移住定住の促進」につなげる予算が編成されました。

ここでは、新型コロナウイルス対策と事業・施策の7本柱から、議会が注目した事業を紹介します。

補正予算の詳細は
能美市HPで



※金額は1万円未満を切り捨てて表示

Check!

事実婚関係にある方も助成の対象となり、市内在住1年以上の住所要件も撤廃されます。

- A** 移住定住・子育て支援のため、本事業はコロナが終息しても継続したいと考えており、利用しやすいよう制度改正を行っている。**教**
- Q** コロナの終息に伴う事業の打ち切りはどのような判断でされるのか

受給資格者の要件を緩和し治療しやすい環境へ

子宝支援給与金支給事業 家計対策 280万円

- A** マイナンバーカード、住民基本台帳カード、運転免許証、在留カードなどの顔写真付きで本人確認ができるもの。**教**
- Q** スマート申請の利用に必要な身分証明書とは何を指すか

転入・転居等に必要な各種申請書の作成が簡単に

スマート申請かんたん窓口システム 安心安全対策 621万円

3本の強化策

新型コロナウイルス感染症対策



のみブランド認証の更新にあわせて、特設サイト「能美市大図鑑」掲載の飲食店・お土産品を更新

- A** 令和4年4月1日からの次期認証に向けて、飲食店紹介サイトへの登録が随時行えるよう募集要領等を見直す。**予**
- Q** のみブランドを充実させるための具体的な方法を問う

能美の逸品をPRし、地域経済の底上げにつなげる

のみブランド化推進事業 経済対策 640万円

移住定住促進に全力

事業・施策の7本柱

子育て・住環境の充実 / 産業振興・企業誘致推進・人財確保対策 / 交流人口の拡大 / 教育力の向上 / 安全安心のまちづくり / シティプロモーション / 行財政改革

5つの方針・目的

施設と道路を最大限活用したまちづくり / デジタル技術の導入 / 加賀立国1200年・北陸新幹線県内全線開業 / 文化・スポーツの振興 / S D G sの推進

7本柱①

子育て・住環境の充実

健康ロード改修事業

施設・道路
550万円

健康ロードをハード・ソフトの両面からリフレッシュ

Q ハード・ソフトの「リフレッシュ」とは何を指し示すか

A ハードについては、ウォーキングロードとしての価値を向上させるため、案内看板の設置、防犯灯や休憩用ベンチの新設などを行う。
ソフトについては、ウォーキング愛好者の増加を図るため、ウォーキングコースマップの作成や定期的なイベントを開催する。

Web健康手帳事業

デジタル技術
438万円

子どもの保健情報をデータ化・一元化して把握

Q どのようにしてデータ確認ができるようになるのか

A アプリ等の活用により確認することを考えているが詳細は検討中である。



能美電開通100年・廃線45年・能美市誕生20年を迎える2025年の完成を目指し、健康ロードを順次リフレッシュする

7本柱②

産業振興・企業誘致推進・人財確保対策

頑張る女性応援事業

300万円

コロナ禍で頑張っている女性を市HPで紹介

Q どのように選定し、何人の女性を紹介するのか

A 男女共同参画推進委員会と協議しながら選定し、30人の紹介を予定している。

大学生応援事業

450万円

市内出身の県外大学生等に応援物資と就職情報を

Q 対象者は何人か

A 1学年あたり約120名から130名と推計し、4学年合計で約500名となる。

7本柱③

交流人口の拡大

ギヤラクシー・リンベーション事業

加賀立国1200年・北陸新幹線

100万円

子ども宇宙科学室で根上隕石と佐々木守氏の企画展示

Q ご家族の同意のもと、市で預かっている佐々木守氏に関連する資料の展示を行う考えはあるか

A 具体的な展示品等は、調査の結果に基づき、プランニングする。佐々木守氏の功績、ゆかりのウルトラマンM78星雲と、根上隕石等を融合した展示室としてリニューアルしたいと考えている。**予**



宇宙の魅力さをさらに引き出し、交流人口の拡大を図る

ふるさと歴史の広場改修事業

加賀立国1200年・北陸新幹線

3億9800万円

和田山古墳群・能美ふるさとミュージアムと一体化した活用を図るための改修

Q 改修の着工時期、工期、いつから利用できるのかを問う

A 今年10月頃に着工し、工期は約1年間を見込んでいる。来年の10月に迎える能美ふるさとミュージアム開館2周年に合わせ、利用できるようにしたい。**予**

Q 古墳整備に係る国庫支出金等を財源とする工夫はなかったのか

A 文化財に関連する国庫支出金は国史跡指定地内における保存整備事業が補助対象となるが、ふるさと歴史の広場は国史跡指定地外であることから補助の対象とはならない。**教**



7本柱④

教育力の向上

キャリア教育推進事業

51万円

能美市出身者の講演会を通じて生徒に学びを提供

Q 1回の講演会につき何人の方が講演される予定なのか。また、年2回実施しても良いのではないか

A 能美市出身で多方面で活躍されている方1名の講演を、市内3中学校1年生全員で聴く。回数については、それぞれの中学校で、地域で働いている人を学校に招いて職業上の話を聴くなど、独自の取り組みも行われているため、年1回の実施と考えている。**予**



7本柱⑤

安全安心のまちづくり

宅地浸水等対策促進事業

320万円

宅地のかさ上げ補助で宅地の浸水対策を進める

Q 宅地のかさ上げについて、1件当たりの補助額はいくらか

A かさ上げる盛土部分の面積1平方メートル当たり最大1万円を基準額とし、事業費の2分の1を補助し、1件当たりの上限額を100万円とする。**予**



宅地のかさ上げイメージ



7本柱⑥

シティプロモーション

シティプロモーション事業

デジタル技術

1530万円

高画質ディスプレイ活用で
能美の魅力や情報を発信

Q 高画質ディスプレイはどの
公共施設に設置するのか

A 市役所本庁舎の市民ホール、
保育園、小学校の図書室、根
上総合文化会館、能美根上駅
などに設置する。
総



高画質ディスプレイを市内公共施設等に設置

7本柱⑦

行財政改革

能美市役所省エネルギー事業

デジタル技術

555万円

空調・照明設備の効率的な
維持管理で財政負担を軽減

Q 本事業は県内で初めての事業
なのか

A 県内の自治体では、津幡町に
続いて2例目である。
総



市役所本庁舎では正面入口前の駐車場整備も行われる

PICK UP 02

能美市温泉保養館条例を廃止する条例について

温泉保養館の運営が終了 民営化へ

令和3年6月30日をもって、長きにわたり市民に愛されてきた「温泉保養館クアハウス九谷」の運営を終了するため、条例を廃止するものです。

7月1日からは、株式会社エイムが運営する「クアハウスN9（エヌナイン）」として運営がスタートしています。

P.15 関連記事



33年間もの長きにわたって、市民に親しまれてきたクアハウス九谷が令和3年6月15日に閉館

討論
反対

公営として続けるべき

市民の健康や福祉の増進を図るとい自治体の役割を考えれば、市の責任で公営として続けるべきである。

討論
賛成

廃止するのは当然

市の条例が存在すると、民営として機能できないことになり、契約違反となる恐れもあるため、廃止するのは当然である。



天然温泉とフィットネスが融合した、親子四世代で楽しめる健康増進施設へ

